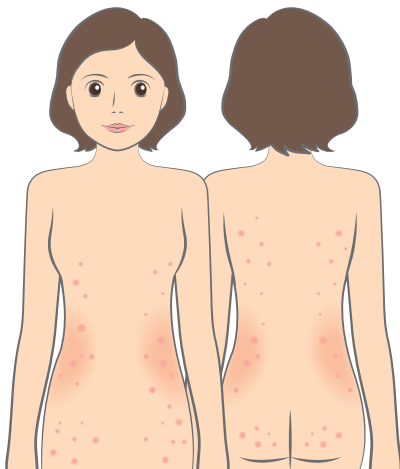


夜、眠れないほど激しいかゆみのある発疹に悩んでいます
「多形慢性痒疹」の疑いがあります
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

多形慢性痒疹の症状



胴体部分に治りにくくおしり、おなかの側面に多く発疹します。かゆみが強く、湿疹をかき壊して細菌感染をおこし症状が悪化、長期化することがあります。この症状について日本皮膚科学会認定皮膚科専門医の立川皮膚科クリニック・伊東秀記先生にききました。

「かゆみが長時間続き、特に就寝時は眠れないほど激しい症状がでる場合、多形慢性痒疹にたいまんせいようしんかの疑いがあります。腰から

「診断方法は？」
「発疹の部分の視診、組織検査で診断します。他の疾患の影響がないか血液検査を行うこともあります」

「治療方法は？」
「治療は、抗アレルギー剤やステロイド外用薬を処方します。テープで張るタイプのステロイド外用薬は持続的に浸透し、かき壊し予防にもなります。効果がなければ症状に応じてステロイド剤の内服薬、免疫抑制剤を内服する治療方法もあります。時間はかかりませんが、根気よく治療することが大切です」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2018年4月7日付 「リビング多摩」に掲載されました